氏名	栁澤 伸彰	部署	健康開発学科	職名	准教授					
研究分野	歯科学、解剖学、口腔解剖学、組織・発生学									
学位	博士(歯学)									
学歴	1996年 - 2002年 東京歯科大学歯学部歯学科、2002年 - 2006年 東京歯科大学大学院歯学研究科									
経歴	2006年4月-2016年12月 東京歯科大学研究助手、2007年1月-2017年4月 昭和大学歯学部助教、2017年4月 - 7月 昭和 大学歯学部講師、2017年8月 - 埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授									
所属学会(役職)	日本歯科医療管理学会、日本歯 礎医学会	科衛生教育学会、	日本歯科医学教育学会、東京歯	科大学学会、日本	解剖学会、歯科基					

【2021年度実績】

_ (2021年度実績】									
1.	1. 研究業績									
(1) 著作										
	著作の名称			ISBN	発行所、全ページ	ジ数		著者、編者名		発行等年月
1	1 該当なし									
(2) 論文									
	論文の名称			査読	F対象誌 雑誌名、巻(号)、開	始-終了ページ		著者、編者名		発表等年月
1	1 該当なし									
((3)学会発表									
	学会発表の演題			単・共 学会名、開催都市		発表者 (発表者は○印)			発表等年月	
1	無記名式質問紙を用いた歯科衛生士養成教育に関する国民の意識調査		共同 第40回日本歯科医学教育学 会、web学会			吉田 隆、佐古 亮、 <u>栁澤伸彰</u> 、杉戸博記、有泉 祐吾 、古澤成博			2021.11~2021.12	
(4) その他		ļ	ļ.						
	名称		単・共 発表		発表場所等	発表者 (発表者は((発表者は○印)	は○印) 発表	
1	該当なし									
2.	競争的資金等の研究									<u> </u>
	競争的資金等の名称		研究名			研究	代表者・	研究分担者の別	砂	T究期間
1	1 該当なし									
3	教育業績		ı							
(1) 講義									
	講義の名称 コマ数 概要(教育内容・方法等において工夫した点)									
1	組織学・発生学	0	8			般組織と口腔組織、個体発生について、確認問題を交えた授業を行い、 種疾患の治療に結びつくための基礎知識を高める授業を行った。				
2	免疫学 〇 8				免疫のメカニズムや感染症について動画や確認問題を交えた授業を行い、学習意欲を上げるように心掛けた。					
(2)演習										
	演習の名称 料目責任者 コマ数			概要(教育内容・方法等において工夫した点)						
1	口腔解剖学丨	0	8			頭蓋骨模型を用いた授業と課題提示し自己学習を行ってもらったり、解 剖ノートを使用して、モチベーションの向上を心掛けた。				
2	口腔生理学	0	15			1年生で学んだ一般生理学を復習しながら、口腔機能の基礎知識を高めるため動画や確認問題を交えた授業を行った。				
3	口腔機能リハビリテーション	0	15		32420 7111 1 1 1 1 1 1 1	摂食嚥下に関する解剖生理学について動画や確認問題を交えた授業を行い、臨床的知識や実践能力を身に着けられるように指導した。				
4	口腔解剖学Ⅱ	0	15			模型 (頭蓋骨・歯) を用いた授業や電子媒体を用いた授業と歯型彫刻実習などを行い、基礎知識を高め学習意欲を上げるように心掛けた。				
(3) 実習										
	実習の名称	科目責任者		関:期間 関:コマ	秋男	(教育)	内容・方法	法等において工夫し	·た点)	
1	チーム歯科医療学				感染対策に努めて歯科診療補助実習指導を行い、スキルの習得および学 習意欲を上げるように心掛けた。					
	1									

			I	当りにはなり口まだせい	- +D W 47 H	-	- 4524		
2 ヒューマン体	験実習	0	2021.7~2021.10	学科にいける科目責任者とし		ノのファンリ	アーダヤ子生		
				らが円滑に遂行できるように		** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **			
3 臨地・臨床実習	臨地·臨床実習			学外実習の代替授業としてPBLを行い、臨床的知識や実践能力を身					
(4) = 4 + 1 + 1 + 1				けられるように指導した。					
(4)論文指導	11.6		期間	I 5 114346		- > > + 1 > 14/			
	対象			主指導・副指導の別及び指導人数					
	卒業論文			主指導 3名 副指導					
(5) その他			期間	I					
	名称			概要(教育内容・方法等において工夫した点)					
1 該当なし									
4. 社会貢献活動									
	干修会、公開講座等の		ı				1		
講演会、研	T修会、公開講座等の2	名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ 開					
 1 高校出張講座			埼玉県立常盤高等学校	全身の健康を維持するために理解したい口腔の機能			2021.11		
			何 上 八 五 山 血 山 山 山 山	的役割			2021.11		
(2)国、自治体	本、学術団体等におけ	る委員等	等						
	国、自治体、学術団体	本等の名	Z称 委員等の名称				任期		
1 埼玉県摂食・	嚥下研究会		理事			2021	2021. 3~2023. 3		
(3) ジャーナリ	ズムでの発言								
メディア等の名称							年月		
1 該当なし									
(4) その他									
項目	項目 相手方等			内容					
1 該当なし	. 該当なし								
5. 学内運営			1			<u> </u>			
				内容					
1 全学的委員会及	全学的委員会及びセンター業務等 ハラス			メント等防止対策委員会					
2 全学的委員会及びセンター業務等 情報図			書委員会				2021.4~2022.3		
			2 会編集委員会委員				2018.4~2022.3		
4 学生支援	学生支援 口腔第2学						2021.4~2022.3		
5 学生支援							2021.4~2022.3		
6 学生支援		口腔保	健科学専攻学生の				2021.4~2022.3		
	教育、社会貢献活動								
受賞名					主任	崔	受賞年月		
1 該当なし									
7. 特許の取得									
特許名					特許額	番号	登録年月		
1 該当なし						- ·			
8. 特記事項									
該当なし									
₩ ¬ ' & U									